

# ずし市議会だより

2019年 ◆ 4月1日

146号

楽しい季節がやってきました  
(披露山公園)

## 引き続き、議会費削減に努めます!!

逗子市議会は、市の厳しい財政状況と緊急対策を考慮し、平成31年度も議員報酬月額5%削減及び行政視察の凍結などにより、年間約1千万円の費用の削減を図ります。





## 第1回臨時会（1月22日～31日）

# 市長所信表明演説

## 一般会計補正予算など4議案を可決

### 今臨時会の概要

平成31年市議会第1回臨時会は、1月22日から31日までの10日間の会期で開会しました。この臨時会では、桐ヶ谷覚市長の就任に伴い、今後の市政運営について所信表明演説が行われました。この演説を受け、1月30日・31日の両日、5会派5人、無党派1人、計6人の議員が代表質問・質問を行いました。また、常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正についての専決処分の承認など市長提出の3議案のほか、市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正についての議員提出議案1件の審議が行われ、審議の結果、議案3件、議員提出議案1件を原案どおり承認・可決し、閉会しました。

### 議案の審議結果

▼専決処分に承認について…

承認（全員賛成）

平成30年度一般会計補正予算（第8号）は、風しんの流行により、麻しん風しん混合ワクチンの接種者数が想定を上回ったことから、風しん予防接種費用助成金として感染症予防事業154万2000円を増額するもので、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。これにより予算現額は183億8171万1000円となります。

▼専決処分の承認について…承認（全員賛成）

常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正は、市の厳しい財政状況に鑑み、市長、副市長及び教育長の給料月額額の減額措置を規定するに当たり、緊急に改正する必要があることから専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼平成30年度一般会計補正予算（第9号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、高齢者センター浴場の給湯設備更新工事等に要する経費として、高齢者センター整備事業1364万6000円を計上するなど、歳出の合計は2036万6000円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金、繰入金及び繰越金を増額して措置するもので、これにより予算現額は184億207万7000円となります。

### 議員提出議案の審査結果

▼市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について…原案可決（賛成多数）

市の厳しい財政状況に鑑み、引き続き議員の報酬について減額措置を講じるため、条例の一部を改正するもので、岩室年治議員ほか10名から提案されました。議長、副議長及び議員の報酬について平成31年4月1日から32年3月31日までの間、それぞれ5%の削減を行うとともに、期末手当の支給について所要の削減を行うものです。

市長所信表明演説を行う桐ヶ谷覚市長



所信表明演説を行う桐ヶ谷覚市長

# 所信表明演説の要旨

## はじめに

本市の財政は今大変厳しい、まさに待ったなしの危機的状況である。このピンチをチャンスと捉え、市政運営の任に当たる。

## 基本姿勢

事業経営の基本は、危機のシグナルを見逃さず、分析、検証、確認をし、行動に移す前にじっくり現場の声を聞き現場を見ることである。これが私の実践してきた「現場第一主義」であり、これからもこの考えの下、行政の改善・改革に取り組んでいく。

## 目指すべきゴール

都心に暮らす人たちがちょっと羨む、リゾートのような生活空間が実現できる、魅力ある海と山の自然に恵まれた逗子。子育てを考えている若い人たちを呼び込み、斬新な発想とユニークなアイデアを絡めて、10年後、20年後、30年後に続く、オンリーワンなまちづくりを目指す。

## 5つの方針

オンリーワンなまちづくりを進めるため、次の5つの方針を立て、政策を推進していく。

### ▼企業誘致と起業促進で自走できる財政構造への転換

これまで個人住民税を歳入の大きな柱としてきたが、日本を取り巻く少子高齢化や人口減少を考えると、危うい状況となっている。私が先頭に立って逗子市にふさわしい企業の誘致活動を行い、更に起業のためのスペースやオフィスを環境を整えるなど、長期的に法人市民税の増収を見込める新たな歳入の柱をつくる。

### ▼子育てしやすいまちづくり

少子高齢化と人口減少を改善するために、子育て世代の移住を促進し、増加している共働き世帯のライフスタイルに対応した、新たな市民サービスを目指す。

### ▼高齢者や障がい者の方が安心して暮らせるまちづくり

高齢者や障がいのある方など、支援を必要とする全ての

市民の方に対応できる場所や仕組みを築き、いつまでも健やかに過ごせるまちづくりを目指し、福祉安心窓口の設置を検討する。また、高齢化の進展に伴う医療費増加の抑制のため、健康寿命を伸ばす取り組みを進めるとともに、暮らしに必要な移動手段の確保に取り組む。

### ▼大規模な自然災害への備えと危機管理

自然災害の頻度、脅威が増す中、市内の危険箇所の把握が重要であり、急傾斜地などがけ崩れの危険がある場所などを明記したハザードマップを準備し、危険度に応じ迅速に対応できる体制強化を図る。また、不足する避難所は民間所有の建物の指定により確保し、妊産婦や乳児専用の福祉避難所を設置するなど、安心して避難生活が送れるよう支援体制を構築する。

### ▼魅力あふれるまちづくり

市総合計画をベースに、観光資源を再整備し、にぎわいを創り出すことは、重要な歳入増加のための事業となる。まずは、小坪漁港エリアを活性化し、他では体験できない活気ある漁港タウンに、東逗

子地域についてはJR東逗子駅前用地の有効活用を目指し、高齢者の住み替えにも対応した、将来を見据えた計画的なまちづくりを進める。

## 最重要課題「財政再建」

「入り」と「出」のバランスを図ることが財政再建の基本方針である。この方針の下、企業誘致と起業促進により新たな収入の柱をつくるとともに、全国、県内でも高水準である市職員の人件費の見直しを進める。また、今回の財政対策プログラムで削減された市民サービスを復活させ、総合的病院の誘致については地元医師会や識者などからご意見をいただき、迅速に検討を始める。

## 池子米軍家族住宅問題

全面返還に向けた交渉が続けるとともに、今般発表された生活支援施設等の整備計画について、環境への影響を慎重に見極め、緑を守るという原点を基本に、交渉を行う。

## 不退転の決意

私は「現場第一主義」を貫いていく。市役所初登庁のとき、市幹部職員に、これからできない理由ではなく、どうしたらできるのかを考えて行動するよう指示をした。

## むすび

逗子市の市制施行前に、当時の逗子町民に配布された文書に「・・・このまま町の姿でいて財政的にも行政的にも窮屈な運営を続けていくか、市制を施行して財政面にも新しい道を開いて更に一段の飛躍を考えるべきか・・・」というくだりがあったそうだが、私には、先達の方々がこのように悩み抜いた当時と現在の状況が全く重なっている。今は痛みを伴うこともあるが、ここを安易な方法で妥協しては真の解決にはならず、逆に将来に大きな禍根を残すことになる。ここで長期をにらんだ体制に持っていければ、財政的に安定した、安心して暮らせるまちになると確信しているが、市民の皆様、議員の皆様、職員の協力なくして実現は不可能である。ピンチをチャンスと捉え、一丸となつてことに当たること、必ずや解決策が見つかる信じ、最大限の努力をしていく。



## 桐ヶ谷市政のスタートに当たり 今後の行政運営を資す

新政逗子 眞下 政次 議員

「現場第一主義」で  
行う市民サービスとは

問 市長が企業経営者として実践してきた現場第一主義を、行政ではどのように取り組んでいくのか伺いたい。

市長 市政運営は、これまでの経験から、答えは現場にあるとの考えのもと、可能な限り現場を見て、そして多くの市民の方々の意見を聞きながら判断していきたい。また、様々な意見を拾い集める

方法として、商店街との協力も検討していく。

自主財源の増収を進める方策は何か

問 本市を自走する自治体に財政構造を転換すると述べているが、具体的には、どのように進めるのか。

市長 税収は個人市民税のみに頼らず、法人市民税等ほかの税収の方策も探っていく。例えば、企業誘致や起業支援を行い、働く場ができれば、就労の機会が増加する。それは、働いた方々から、個人の市民税として本市への貢献も十分に考えられ、法人市民税等の増収も図られる。今後も、あらゆる方法で増収を図る努力を続けていく。

本当にさらなる人件費の見直しはできるのか

問 財政再建を図るなか

で、人件費の見直しについて述べているが、見直すのか。

市長 市民サービスが様々カットされている中で、職員給与を見直さなければ市民の理解は得られないと考えている。今後、市職員組合と協議の場を持ち、理解を得て平成31年度も今年度と同様に給与は据え置きたい。

これからの病院誘致はどうなるのか

問 総合的病院誘致については、市長は選挙戦のときから地元の逗葉医師会の方々の意見を聞くこと述べているが、話し合いは進んでいるのか。

市長 逗葉医師会とは、複数回対話している。地域医療の充実のため、当初要求している市民が望む総合的病院の誘致に向けて、葬会と地元医師会とは、今後も積極的に話し合いを進める。

※この他に、池子米軍家族住宅問題についての質問がありました。

## 財政構造転換を！「人件費や委託」を財政寄与する見直しへ！！

立憲クラブ 加藤 秀子 議員

「戦略本部」を設けて「稼ぐ公共」の観点を！

問 会計年度任用職員制度への移行で人件費の増加が見込まれるが、事業や施設の1業務当たりの適正な行政コスト、人件費の把握が必要ではないか。また、施設の委託経費が増加し行政コスト増の要因になっている。事業戦略本部を設け民間賃出しで利益を生む、稼ぐ公共を検討してはどうか。

市長 来年度予算も平成30年度財政対策プログラムを継承するが、人件費など様々な問題にはプロジェクトチームを立ち上げ、検討をしていく。

子育て施策を充実し移住促進へつなげ！

問 組織改革により、子育て部門が教育委員会へ移行したが、学校が荒れるなど様々な問題を把握できず、対応が遅れている。

る。一人の部長が子育て部門と教育部門を担当する弊害があり、組織に問題があるのではないかと。

市長 平成29年度の機構改革で、0歳から18歳までの子育て・教育の一貫した体制の構築を図るという観点から教育委員会に移行し、まだ1年余りなので、謙虚に声を聞きながら、今しばらくこの体制を継続する。

最低敷地面積は魅力あふれる街にならない

問 基準となる面積で全市を制限する、最低敷地面積には問題があり、議会からも見直しの決議がされている。どのように考えているのか。

市長 ご指摘の最低敷地面積の考え方は大きな障害になり得るので、現在進めている住環境形成計画の中で変更を行っている。

「葬会」では市民が望む病院はできない？！

問 川崎市の医療ツーリズムや七沢病院問題などで、市民も医師会も葬会に大きな不信がある。昨年の12月には県との都市計画手続を取りやめた。本当に市民が望む病院をつくっていくのか。

市長 市民が望む総合的病院のため、今後、逗葉医師会との信頼関係を深め、識者など多方面からご意見をいただきながら進めていく。

※この他に、池子米軍家族住宅問題についての質問がありました。



子供は遊びの天才！

大崎公園からの眺望

## リアルな数字の元 スピード感ある改革を！

真・無所属の会 松本 寛 議員

### 逗子の優位性を重視し た改革予算を

**問** 図書館協会2017年調査によると、逗子は人口当たりの入館者数と貸出冊数ともに県下一であったが、昨年の財政対策で図書館の開館時間など関連予算が削減された。ところがこの春にも、財政調整基金（市の貯金）が3・8億円の予想を遥かに上回る9億円が確保できるといふ。図書館と学習支援員の復旧1300万円程であれば急ぎ復旧させ、市長提唱のオンラインのまちづくりを開始すべきではないか。

**市長** 平成30年度決算（31年9月）を確定させた上で、回復できるものは順次回復していきたい。

### 前市政の大罪・都市計画税の復旧を

**問** 2017年逗子の公園率は5・2%でやはり

県内トップ。しかしその実感はなく逗子の優位性に着目してこなかった反省がある。また田越川未整備区間では27年間も改修が滞り2013年に護岸が崩落した。これら公園や護岸の整備に都市計画税を充当すべきところ、

前市政の失態で2・9億円もの同税収を失った。同税率を元に戻す大仕事は新市政の今しかない。

**市長** 大きな事業を見込んでおらず都市計画決定もしていない現状で、税率回復は早計に出来ない。

**総合的病院・不誠実な変更**に改善要求を

**問** 病院の建築において市民に不利な変更が繰り返されている。2万㎡5階建→1・6万㎡実質4階建に縮小。土砂災害警戒区域ながらコンクリート造→鉄骨造に軟弱化。著しくローコスト化され

た現行案は、当初採用案の原型すら留めていない。葵会に改善要求すべきではないか。

**市長** 当初市が公募した条件は満たしており、今後も継続して進めていく。

### 乱開発や朽ち行く公共施設への対処は

**問** 乱開発は後を絶たず、利用中止の公共施設は朽ちるに任せている。現在進行形の問題への対処は。

**市長** 現場第一主義が私の信条。現場を見て適切に判断していきたい。

※この他、池子接收地について質問がありました。



グリーンヒル奥の乱開発現場に警察官5人立会い

## 新市長のもとで逗子はオンラインのまちを目指す

公明党 田中 英一郎 議員

### 財政再建と財政構造の転換について

**問** 最重要課題である財政再建と財政構造の転換について、どのように進めていくのか。

**市長** 市民税、固定資産税など、あらゆる税収増につながる施策を展開し企業誘致と創業支援等により、雇用の場を確保していく。2年位でそうした方向性を示し、県下でも下位にある本市の法人市民税の税収を上位に上げていく。

### 高齢者・障がい者の福祉政策について

**問** 高齢者が健康で生きがいをもって、地域で暮らすための移動手段の確保及び障がい者の方の市内での雇用の確保について伺う。

**市長** 交通機関の充実

は本市に限らない全国的な問題である。民間バス会社に頼るだけでなく、本市独自の方法を検討していく。障がい者の方の雇用の場は不足しており、他の自治体でみられる農水産業での単純作業など幅広く検討していく。

### オンラインのまちづくりについて

**問** 市長が描く本市の将来像は。また、オンラインのまちづくりを目指す上でのユニークなアイデアとは何か。

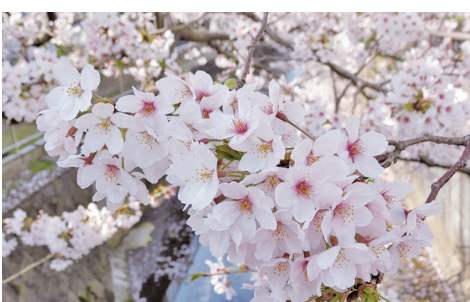
**市長** 海や山の自然の中でしっかりと子育てができる逗子の魅力を活かす、市外から人を呼び込

### 魅力あふれる まちづくりについて

**問** 小坪と東逗子、両地域の活性化をどのように進めていくのか。

**市長** 両地域の開発は全く異なるもので、小坪地区は、何とも言えない景色、観光を財産として、滞在型、体験型の取り組みが可能である。東逗子地区は、民間土地所有者の方々と共同で地域の活性化を図っていきたい。

※この他に、子育てしやすいまちづくり、防災・減災対策、池子米軍家族住宅問題についての質問がありました。



桜満開 久木川



## 新市長の期待は大きい財政再 建・財政構造の転換に向けて

市政クラブ 勾坂 祐二 議員

### 歳入増加策安定した 財政運営を目指して

問 市長は企業誘致と起業促進で財政的に自走できる自治体へと財政構造を転換することだが、具体的な手法等を聞きたい。

市長 どのように企業誘致するのか、大変に大きな課題であるが、これにはトップセールスを始め果敢に挑戦するしかないと考えている。誘致ができれば、固定資産税など様々な税収効果が図られる。商工会等関係機関とも連携を図りながら、企業誘致及び起業促進を進めたい。

### 東逗子地域の活性化 新市長の方針とは

問 JR東逗子駅前の一等地を有効活用し、地域の活性化を図ることは長年の課題であり、JR東逗子駅前用地活用事業の基本

て今年度の決算を見た上で判断する。

### 総合的病院の誘致 市民が望む病院を

問 地元医師会、識者などの意見を聞き、市民が望む病院誘致の検討を始めるとのことだが、どのように対応するのか。

市長 当初の公募条件を満たした病院誘致の実現に向けて、病床数の状況を見直し等も含め検討していきたい。

※この他に、池子米軍家族住宅問題についての質問がありました。

### 削減された市民サー ビスの復活はいつ?

問 市民から復活要望が多い事業は、早期に検討、対応してもらいたい。

市長 今回の財政対策の事業見直しは、適正であると認識している。今後は、現場の状況を踏まえ



東逗子の魅力のひとつ  
光のイルミネーション

## 障がい者の家族の高齢化は 最大の課題。出口策を視野に。

無会派 根本 祥子 議員

### 障がい者優先調達法 を活かし雇用の場を

問 高齢者センターの浴場再開に当たり、浴場タオルのレンタルや販売、クリーニング業務など、新たに障がい者の雇用の場を創出することはできないか。

福祉部長 障がい者雇用促進法の観点から、タオル等の販売などの就労支援について検討する。

### 法人市民税は企業数 と税収に相関性なし

問 本市の法人市民税はここ30年間で、納税義務者数は400件以上増加し、調定額は約1億8700万円減少した。これは税率の引下げに加え、5万円以下の納税義務者が全体の84%を占めることが影響している。空き家の活用による実質的な

歳入も1件5万円、200件で1000万程度で

いう考えは必要である。

### 池子基地の新施設計 画は基地恒久化に!

問 金沢区側の住宅追加建設を取り止め、新たに本市の生活支援施設計画及び横須賀基地内における施設整備が明らかになった。これは、本市にとって、基地恒久化を意図したものではないか。

市長 生活支援施設等の整備が池子住宅地区内の環境に与える影響を慎重に見極める必要がある。市是でもある池子の緑を守りながら、恒久化につながらないよう交渉を進めていく。



6月に更新期間を迎える  
共同使用地

## 市議会第1回臨時会日程概要

- 1月16日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 22日 本会議（第1日）会期を1月31日までの10日間と決定、議席の一部変更、一部議案の採決、議案委員会付託、市長の所信表明演説
- 全員協議会（議会運営委員会決定事項報告）
- 教育民生常任委員会（議案の審査・採決）
- 29日 議会報編集委員会（第145号発行協議）
- 30日 本会議（第2日）議案の委員長報告・採決、代表質問
- 31日 本会議（第3日）代表質問・質問

## 新会派の結成

平成30年12月25日付けで、高野毅議長に「自民党逗子市議団」から解散届が提出され、平成31年1月8日付けで、眞下政次議員、菊池俊一議員、丸山治章議員、八木野太郎議員及び佐藤恵子議員から、新会派「新政逗子」の結成届が提出されました。この結果、本市議会の会派構成は、構成員5名の会派が1会派、3名の会派が1会派、2名の会派が4会派、会派を構成していない無会派が1名となりました。

## 声の議会報のご案内

視覚障がい者のために、声の議会報として「ずし市議会だより」のCDを用意しています。

お気軽にご利用ください。

ご希望の方は、議会事務局へ。

内線405

## スマートフォン、タブレットで 本会議の様子をご覧いただくことができます。

本会議の様子をライブで、パソコンからご覧いただくことができます。

平成28年6月開催の第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでもご覧いただくことができるようになりました。

「ライブ映像」は、本会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。また、ライブ放映終了後7日ほど経過してから、「録画映像」として見るすることができます。

ネットは

[逗子市議会タブレット中継](#)

検索



## 第1回臨時会の議案等の賛否状況一覧

| 会 派 名                                                            |       |      | 新政逗子 |      |      |       | 立憲クラブ |      | 公明党  |      | 日本共産党 |       | 市政クラブ |      | 真・無所属の会 |      | 無会派  |     |      |
|------------------------------------------------------------------|-------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|---------|------|------|-----|------|
| 件 名                                                              | 付託委員会 | 議決結果 | 佐藤恵子 | 眞下政次 | 丸山治章 | 八木野太郎 | 菊池俊一  | 中西直美 | 加藤秀子 | 高谷清彦 | 田幡智子  | 田中英一郎 | 岩室年治  | 橋爪明子 | 高野毅     | 勾坂祐二 | 飯山圭一 | 松本寛 | 根本祥子 |
| 市長提出議案                                                           |       |      |      |      |      |       |       |      |      |      |       |       |       |      |         |      |      |     |      |
| 専決処分の承認について〔平成30年度逗子市一般会計補正予算(第8号)〕                              | —     | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ＼    | *       | ○    | ○    | ○   | ○    |
| 専決処分の承認について〔逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について〕                    | —     | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ＼    | *       | ○    | ○    | ○   | ○    |
| 平成30年度逗子市一般会計補正予算(第9号)                                           | 教     | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ＼    | *       | ○    | ○    | ○   | ○    |
| 議員提出議案                                                           |       |      |      |      |      |       |       |      |      |      |       |       |       |      |         |      |      |     |      |
| 逗子市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について                           | —     | 可決   | ×    | ○    | ○    | ×     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | *       | ○    | ○    | ○   | ○    |
| ※付託委員会：教…教育民生常任委員会      —…委員会付託を省略      ※賛否状況：○…賛成      ×…反対<br> |       |      |      |      |      |       |       |      |      |      |       |       |       |      |         |      |      |     |      |

逗子市公式ウェブサイト、逗子市議会

## 逗子市議会ホームページ



## お知らせ

- 次回市例会の予定について
- 平成30年7月議員報酬に対する歳課金を送りました(8月21日)
- 議会基本条例について

## 市議会議員名簿・会派役員

- 市議会議員名簿(50音順・写真あり)
- 市議会議員名簿(一覧)
- 役職別 議員名簿
- 会派別 議員名簿

## 会議日程

- (定例会・臨時会の日程表)
- 定例会日程表
- 臨時会日程表
- 過去の日程

## 議案概要と審議結果

- (議案・請願・陳情等)
- 定例会の議案概要と審議結果
- 臨時会の議案概要と審議結果
- 過去の議案概要と審議結果

## 逗子市議会先例集

- 逗子市議会先例集ダウンロード

逗子市議会に関するお問い合わせ先

 議会事務局  
 電話番号：046-872-8141

## 逗子市議会

本会議インターネット中継

会議録の閲覧・検索

お知らせ

市議会議員名簿・会派役員

会議日程(定例会・臨時会の日程表)

審議結果

議案概要

議員名簿

議員報酬

政務活動費

請願・陳情の提出方法

投票を希望される皆様へ

逗子市議会先例集

関連情報リンク

例規集・要綱集(逗子市)

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5丁目2番16号

TEL 046-873-1111

FAX 046-873-4520

開庁時間(窓口受け付け時間)

月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時00分まで

祝休日・12月29日～1月3日を除く

市組織・各課の紹介

市役所フロア案内

アクセスマップ

施設サイト

サイトマップ

各課へのお問合せ

## 市議会ホームページのご案内

本市議会では、市民の皆さんに正確な情報を迅速にお伝えするため、ホームページでさまざまな情報を発信しています。

ホームページのトップページからいろいろなメニューを選択することが出来ます。今回は、掲載している主なものを紹介いたします。

【市議会議員名簿等】議員の50音順・顔写真入名簿をはじめ各種名簿がご覧になります。

【会議日程】定例会及び委員会の各種情報(日程、質問項目等)がご覧になります。

【ご案内】請願・陳情の提出方法、議会傍聴の手続きを掲載しています。

【議会だより】最近のバックナンバーが閲覧できます。

【本会議インターネット中継】本会議のライブ中継及び録画映像をご覧いただけます。

※本会議インターネット中継、会議録検索は、左フレーム内のリンクからご覧ください。

この他に、議長交際の状況も掲載しています。

費、政務活動費などの状況も掲載しています。

【会議録検索】昭和58年以降の本会議録及び各委員会等の記録が検索できます。